

令和7年度事業報告書

I 総括的概要

総括的概要

当地域における令和7年度の経済状況は、緩やかな回復基調が続いたものの、長期化するウクライナ・ロシア情勢や米国の関税政策強化、中東地域における緊張の高まりなどの影響を受け、エネルギー価格や原材料価格の高騰、資材不足が続くなど、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況で推移しました。

長年にわたり要望活動が続けている日本海沿岸東北自動車道の整備促進については、新潟・山形県境区間において国道7号朝日温海道路のトンネル工事や道路工事が着実に進展し、令和7年度末時点では1号・4号・9号トンネルが貫通、橋梁2橋が完成しております。また、「道の駅朝日」のリニューアル工事も開始されるなど、全線開通に向けて大きく前進した一年となりました。

村上市・胎内市沖洋上風力発電事業につきましては、一部計画変更はありましたが、いよいよ陸上工事が始まりました。当所では、岩船港が洋上風力発電事業の建設補助港として活用されるよう、港湾機能の整備・強化に向け関係機関へ働きかけを行うとともに、「村上市・胎内市沖洋上風力発電事業村上市事業者連携連絡会」を中心として、地域企業の参画促進やサプライチェーン構築に向けた取り組みを進めてまいりました。

さらに、木質バイオマス発電事業につきましても、令和9年12月の運転開始を目指して建設工事がスタートいたしました。地域資源の有効活用による循環型経済の形成と、村上市が掲げるゼロカーボンシティ実現に向けた重要な一歩として期待されています。

雇用情勢については、村上公共職業安定所管内はもとより全国的にも多くの業種・職種で人手不足が深刻化しており、賃上げなどによる企業活動への影響が拡大しています。

村上商工会議所・中小企業相談所事業について

当所では、中小企業・小規模事業者に対する経営相談や各種支援施策の活用支援に積極的に取り組みました。特に、補助金・助成金・支援金等の申請支援や経営改善支援を通じて事業者の経営基盤強化に努めるとともに、会員拡大運動を推進いたしました。

その結果、令和7年度中に21事業所の新規加入をいただきましたが、一方で廃業や事業縮小、その他諸事情による退会が33事業所あり、令和7年度末の会員数は887事業所となりました。

今後も地域経済の持続的発展と会員企業の経営安定・成長に向け、関係機関と連携しながら各種事業を推進してまいります。

要望活動としては、1. 人口減少、空き店舗対策、移住促進、労働力確保のための支援制度拡充、創業支援の拡充、地域インフラの一層の整備、デジタル商品券を取り扱う事業者支援、エネルギー価格・原材料価格高騰による支援、再生可能エネルギーへの積極的取組、町歩き観光客向けの公共トイレの整備について村上市長はじめ関係先に、2. 新潟県商工会議所連合会を通じて新潟県知事に令和8年度新潟県の産業振興施策について、3. 同連合会と新潟県とともに自由民主党、財務省・国土交通省へ道路整備関係予算確保と整備促進、4. 地元衆議院議員に令和8年度税制改正に関して中小企業の円滑な事業承継、消費税インボイス制度の見直し、中小・中堅企業の研究開発投資の後押し、IT化促進、5. 県立村上桜ヶ丘高校、県立荒川高校校長に新規学卒者の管内就職促進についてなど小規模事業対策関連予算の確保、事業継続・雇用維持への強力な税制支援や多くの事項を衆議院議員や政府、関係省庁に対して要望しました。

また、国、県、市から持続化補助金を始めとする各種支援制度について、事業者が申請する際の相談や申請支援を49件対応しました。

経済対策としては地元購買・消費促進のためクーポンマガジンを4回発行、延べ69店の参加となりました。飲食店の消費喚起事業としては「越後むらかみバル街」を実施、商品券が当たるスタンプラリーも行い多くの方が飲食店巡りをしました。村上的特産品である日本酒、鮭、村上茶の消費喚起・需要拡大を図るため「酒・鮭・ナ茶ケ（人情）をまるごと味わうフェスタ」を開催し好評を得ました。

新年会員の集いは168名の参加があり盛況に開催されました。観光地クリーンアップ作戦には153名の方が参加、観光シーズンを前に岩船海岸沿道の清掃活動を行いました。

セミナーでは、「創業塾（第13期・全6回）」、「DXセミナー」、「新入社員セミナー」やAIを活用した「Canvaによるデザイン作成講座」などを実施、個別相談会として、税理士や経営指導員などによる税務確定申告相談を実施、9回のセミナー、156人の受講者、17回の個別相談会、8人の相談者を迎えました。

そのほか、「むらかみ『食のみらい』創造協議会」、「村上市観光協会ホームページ sake3.com」編集などを共同で行いました。

調査広報活動として、村上市景況調査を四半期ごとに実施し、会員情報として会員の皆様に報告しています。また、ホームページによる情報提供、むらかみ商工会議所ニュースの村上地区新聞折込は定着し好評をいただいています。

村上市観光協会、岩船郡村上市雇用対策協議会、税務団体等の事業に参画、役職員が村上市はじめ各種団体の委員として参画しました。会員の福祉向上を図るため、提携している「にいがた県共済」「アクサ生命保険」の福利厚生商品の提供や、健康経営優良法人の認定に向けての支援、会員事業所の経営者と従業員のための健康診断を7回実施、307事業所950名が受診しました。

また、商工会議所自体も健康経営優良法人2025（中小規模法人部門）の認定を受けました。

永年勤続従業員表彰では、村上木彫堆朱を記念品として30事業所106名を表彰しました。

青年部は、年度末会員数69名。「いいねっか村上2025」は、駅前ジャスコ跡地を会場に開催し多くの来場者を迎えました。跡地利用のモデルケースになるとともに駅前地区の活性化に貢献しました。

中小企業相談所では、経営指導員や記帳専任職員などを配置するとともに、小規模企業振興委員を通じた会員企業の相談事業を実施、主な実績として経営指導員による巡回・窓口相談は小規模事業者が1,648件、創業に関する相談は31件、小規模事業者以外にも含めると総相談件数は2,076件となりました。当商工会議所が推薦する無担保無保証人融資の小規模事業者経営改善貸付をはじめとする国、県、市の金融貸付制度では41件、約1億6千3百万円の斡旋を行いました。また、個人の所得税申告と消費税申告は323件の決算代行を含め382件、労働保険は296件・1,268人の保険関係事務を受託し中小企業者の事務軽減に努めました。さらに、国の産業競争力強化法に基づく「創業支援等事業計画」の認定を受けている、創業塾の開催、小規模事業者持続化補助金、新潟県新事業チャレンジ支援事業補助金、村上市産業支援プログラムの申請支援、事業計画や経営改善計画等の策定支援などを実施しました。

令和7年度の収支決算について

令和7年度の収支決算については、一般会計62百万円、中小企業相談所特別会計47百万円、労働保険会計52百万円、特定退職金共済事業特別会計71百万円、4つの積立金会計残高が32百万円として報告させていただきます。会員皆さま方のご理解とご支援に深く感謝を申し上げます。

令和8年6月

村 上 商 工 会 議 所
会 頭 伴 田 宏